

新潟青陵大学大学院看護学研究科 第二回オンデマンド説明会

申込〆切：2026年10月30日(金) まで

内 容

- 看護学研究科教育課程紹介 中根薫教授(看護学研究科長)
- 入学試験実施概要説明
- 修了生「院生生活を振り返って」
- 大学院生「大学院で学ぶということ」
- 特別研究指導教員による個別相談(教育・演習・研究内容・入試・学費・奨学金など)

入試情報

- 入学試験の選考枠（一般選抜／社会人特別選抜）
- 出願資格や選考方法についての詳細は、募集要項をご確認ください。
(QRコードから確認できます)
- 入学試験日・出願期間

	1次募集	2次募集	3次募集
試験日	202年 9月12日(土)	2026年 11月28日(土)	2027年 2月10日(水)
出願期間 (締切日 16:30必着)	20年 8月20日(木) ～8月31日(月)	2026年 11月5日(月) ～11月16日(月)	2027年 1月21日(木) ～1月28日(木)

参加申込みはこちらから



入試情報はこちら



お問い合わせ先

入試広報課

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地
TEL:(025) 368-7411 FAX:(025) 266-9642
E-mail : pr4@n-seiryu.ac.jp
U R L : <https://www.n-seiryu.ac.jp/>

新潟青陵大学大学院 看護学研究科(修士課程)

地域の健康支援に取り組む、チーム医療のリーダー
学校保健のキーパーソンを育成します。

看護学研究科では、「ケアのこころ」と「実践知」のコア概念を基盤として
教育・研究・実践力を兼ね備えた人材、そして看護学の発展と
社会に貢献できる高度専門職業人の育成をめざします。

中心的学問領域

看護管理学分野

組織論、経営学の知識を応用し、
多様な組織と有機的に連携して、
チーム医療の中でリーダーシップ
を発揮できるマネジメント能力
を有する人材を育成します。

母子看護学分野

次世代の健康・養育を担う女性
と子ども、家族に焦点をあて、
母子看護学・学校保健学の視点
から健康課題の解決に向けた看
護実践および教育研究を推進で
きる人材を育成します。

ヒューマンケア看護学分野

人々の健康課題と取り巻く環境
に焦点を当て、保健・医療・福祉・
教育などの関係者と連携・協働し、
人々の人生に寄り添うことができる
人材を育成します。

「養護教諭専修免許状」の
取得が可能です！

特別研究担当教員および研究テーマ

看護管理学分野

中根 薫 教授（看護管理学）

- ◆看護職のキャリア開発に関する研究
- ◆人材育成と研修に関する研究

和田 由紀子 准教授（看護管理学）

- ◆看護職者のストレス・傷つきに対する
組織的支援
- ◆看護職者のワーク・ライフ・バランス

母子看護学分野

渡邊 典子 教授（母性看護学）

- ◆母子を取り巻く助産、医療の歴史的変遷
- ◆助産師の専門性発揮に関する研究
- ◆性教育、思春期保健に関する研究

小林 正子 准教授（母性看護学）

- ◆女性の健康課題に関する研究
- ◆障がいと共に生きる女性の子育て支援

塚原 加寿子 教授（学校保健学）

- ◆養護教諭の職務と専門性に関する研究
- ◆児童生徒の健康支援

桐原 更織 准教授（小児看護学）

- ◆慢性疾患・障がい・小児難病・遺伝性疾患と
診断された子どもと家族の健康支援
- ◆在宅療養する子どもと家族の生活の支援

ヒューマンケア看護学分野

坪川 トモ子 教授（生涯保健看護学）

- ◆ソーシャルキャピタルと健康
- ◆地域における住民組織、グループの主体性
- ◆公衆衛生看護活動・災害保健活動の見える化

上原 喜美子 教授（慢性看護学）

- ◆慢性疾患とともに生活する人への支援
- ◆地域で生活する糖尿病患者への
治療支援に関する研究

田中 瞳 准教授（生涯保健看護学）

- ◆地域在住高齢者の健康に関する研究
- ◆摂食嚥下、経口摂取支援

中平 浩人 教授（生涯保健看護学）

- ◆産業医学／産業保健／健康経営
- ◆地域・職域連携／人生100年時代の健康管理
- ◆疫学／公衆衛生／保健医療行政

佐々木 祐子 教授（慢性看護学
エンド・オブ・ライフ・ケア看護学）

- ◆慢性疾患を抱える人へのセルフケア支援
- ◆エンド・オブ・ライフ・ケア
- ◆喪失とグリーフケア
- ◆看取り